



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

●本日の例会

5月12日/第415回例会

■卓 話

「国際ロータリー世界大会の実際」

当クラブ会員 斉藤 茂之 君

●前回報告

4月28日/第414回例会

■幹事報告

「ROTARY WORLD」創刊号がRIより届きましたので回覧させていただきます。お読みにになりましたら次の方へ順次回覧して下さい。

■社会奉仕委員会（青野委員長）

1. アイメイト協会への寄付の件

アイメイト協会では現在新施設（東村山市）の建設計画を進めております。

その資金調達には大変ご苦労なさっております。当委員会はこの建設計画に協力するため建設資金の一部として50万円の寄付をさせていただきました。

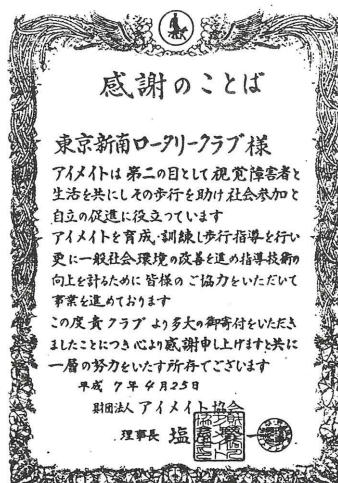
去る4月25日当委員会メンバーが同協会へお届けいたしました。（同協会よりの感謝状/下記参照）

2. 泉の家へ表彰資金の寄贈に対して（4月21日例会）お礼状をいただきました。（下記参照）

■出席報告 会員70名・出席43名・欠席27名（出席規定免除者3名）

ビジター（7名・敬称略）島津幸男（神田）吉田輝彦（葛飾東）菱花忠男（東京狛江）島村明定・島崎保彦・ファウベル・杉山民治（以上東京南）

●アイメイト協会よりの感謝状



東京新南ロータリークラブ御中

1995年4月24日

●泉の家よりのお礼状

身体障害者授産施設 泉の家
施設長 柴田 晴夫

拝啓 新緑の季節を迎え、身も心も爽やかに感じられるこの頃でございます。ロータリークラブの皆様には、日頃より温かいお心遣いを頂きまして感謝申し上げます。また、この度は心のこもったご寄付を賜りありがとうございました。心からお礼申し上げます。今、泉の家はバブル崩壊に加え、円高の追い打ちという経済状況悪化の中で、作業受注量の確保、自主製品の販売などにじわじわとその影響が及んでおり、担当者はそれらの対策と共に、利用者の工賃支給の確保に苦勞するという状況でございます。

ご存知のように、利用者の施設での生活は、障害による行動範囲の狭さ、職住近接の集団生活など、気分転換が難しく暗くなり勝ちですが、そのような中で、一周囲の人や状況への配慮と思いやりを持って暮らして欲しいとの心を込めた「思いやり賞」（仮称）を設けるといふ今回のお話しは、利用者の方にも、そして私たち職員にも、明るい話題としてとてもタイムリーなものでした。この賞の設置はきっと皆の心に何かプラスαを生むことと思います。早速利用者をはじめ職員の皆さんに報告し、選考基準設定のための意見の募集を呼びかけました。また、経過等についてのご報告をしたいと考えております。昨年のクリスマス会においてを頂きましたおりの、何げない話を心に止めてこのような形にして頂きました事に、皆様の深いお心を感じております。泉の家の日常生活が、暖かい雰囲気包まれたものになりますよう、私共職員も努力をしていきたいと思ひます。これからも皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

敬具

■卓 話

4月28日例会

イニシエーション・スピーチ

「高齢化社会を健やかに生きるには」



当クラブ会員

新赤坂クリニック内科部長 **高橋 良士**

我国の平均寿命は男性76.25才、女性82.56才と今や人生80年時代を迎え世界一の長寿国となった。WHOの規定によると65才以上人口の割合が7%以上を高齢化社会、14%以上を高齡社会、20%以上を超高齡社会とし、65才以上人口は高齢化の国際的指標となっている。我国は1995年に高齡社会、2010年には超高齡社会の到来が推測されている。この様な長寿時代、高齢化社会を“ぼけ老人”や“寝たきり老人”ではなく若々しく元気で生きてゆくためには、私共の新赤坂クリニック松木院長の提唱する「攻め」と「守り」の健康法を実施することである。「攻め」の健康とは、老化は足からやってくる。歩いて歩いて足を鍛える限り老化が恐ろしく寄るすきがない。例えばゴルフなど運動を一生続けることである。食事については何でも万遍なく食べることが基本であり、一日三食を守り、塩分は一日10g以下、腹八分目の食事を守ること。「守り」の健康法は唯一つ、成人病検査つまり人間ドックを年1～2回必ず受けることと、人間ドックの重要性は日本人の死亡第一位であるガンの早期発見である。早期発見であれば97～98%は完全に治る。ガンの発生と死の間には必ず分岐点があり、分岐点の手前で発見されれば完全に治癒。分岐点を過ぎての発見ならば絶望的である。その分岐点を越えずにすむには年に1～2回必ず検診かドッグに入ることである。そして更に「本当に楽しい人生であった」と天寿を全うするには末永くロータリーで数多くのロータリアンと共にロータリーライフをエンジョイすることであろう。

ニコニコBOX

順不同、敬称略

4月28日／8件 ¥32,000

94～95年度累計 ¥1,974,245

多額の御寄付を有難う

ございました。

東京狛江RC・荻花 忠男／御世話様になります。馬場 一広／会員増強について皆様のご協力を。高橋 良士／本日のイニシエーションスピーチに感謝して。青野 信次／荒木さん、河原さん、渡部一元さん先日はご苦労様でした。柴藤清三郎／メイキャップがつづきましたので。相澤 成憲／メイキャップが続きました。久しぶりに皆さんにお目にかかります。山下 忠治／保森さんお久しぶりですね。保森 登／メイキャップが続きました。

●お知らせ

- ・会員事業所所在地変更（ロースター変更して下さい）
小原 健君（南青山總合法律事務所）
（新）〒107 港区赤坂4-8-13 安東ビル6階 TEL 3403-5708（変わらず）
FAX 3403-5739（変わらず）
- ・5月1日よりロータリーレート\$1=¥84（現行¥90）になります。
- ・東京板橋セントラルRC認証状伝達式ご案内
6月27日（火）式典15:00～16:15 ふれ愛のひととき16:30～17:20 祝宴17:30～19:00
ホテルメトロポリタン 富士の間 登録料 15,000円
登録申込みは、5月25日までに事務局へお願い申し上げます。

●次週予告

5月19日／第416回例会

■卓話予定

「アメリカの雑誌の驚異」

ーナショナル・ジオグラフィック・マガジン

株日経BP代表取締役会長

東京ロータリークラブ会員 **永田 辰氏**

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一広 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自（編集担当順）